

岩手町横断松くい虫防除帯森林整備推進協定の締結式について

平成28年7月27日岩手町沼宮内「プラザあい」にて森林整備協定の締結式を行いました。

この森林整備協定は、岩手県、岩手町、国立研究開発法人森林総合研究所東北支所、有限会社稲村製材所及び盛岡森林管理署の間で締結し、岩手県北部の「南部アカマツ」資源の保全を図るため、岩手町内の一定幅に団地化した未被害アカマツ林において、協定者が連携・協力しつつ、主として樹種転換等適切な森林整備を行うことにより、防除帯を造成するとともに、防除帯機能を強化するため、防除帯及びその周辺森林において松くい虫被害木の早期発見、早期駆除に努め、松くい虫被害の北上及び拡大を阻止することに取り組むことを目的としております。

締結式での各機関代表の挨拶



森林総合研究所東北支所駒木所長



岩手町民部田町長



有限会社稲村製材所稲村社長

森林整備協定での事業概要の説明



当署、松尾森林技術指導官から森林整備協定での事業エリアの設定、事業目的、事業手法等を説明

協定調印



また、調印式後には国立研究開発法人森林総合研究所東北支所主任研究員前原様より、記念公演「松くい虫を知り、その被害を抑える」を受けました

